

平成28年6月16日

東京都副知事

安藤 立美 様

東京都議会自由民主党

幹事長 宇田川 聡史

新都知事選任までの間の万全な執行体制の構築に関する緊急要望について

舛添知事が一連の公私混同問題に関連して、就任後わずか2年余りで辞任することとなり、都政の混乱を招いていることは、大変遺憾である。

我が党は、二元代表制における責任政党として、都政が失った信頼を回復するため、引き続き全力を尽くす覚悟である。

とりわけ都民生活の安定・維持という観点から、一連の混乱が都政に影響し、その停滞を招くことは断じて許されない。待機児童解消のための保育サービスの拡充、首都直下型地震に備えた東京の防災及び発災時の首都機能維持など、都政には待ったなしの課題が山積している。もとより、4年後に迫った東京2020オリンピック・パラリンピック東京大会開催に向けた取組も加速していかなければならない。

新都知事が選任されるまでの間、知事職務代理の下においても全庁一丸となつて、都政運営が停滞することのないよう万全の体制を講じ、遅滞なく必要な施策を進めていくことを強く要望する。